

いつもマイペース

我孫子走友会

楽しい仲間 ⑬



▲遊歩道、午前7時、朝の冷気がこちよい。

「ちょっと風が冷たい今頃が、走るには一番いいんですよ。」流れる汗をぬぐいながら、こう話すのは我孫子走友会の皆さんである。3年前に結成され、現在、会員は40代を中心に32名、毎週日曜日の朝、手賀沼遊歩道でジョッキングを楽しんでいる。

機を語る。

競技クラブではない。

四季折々、鳥のさえずりを聴き、つつじの花を眺めながら、それぞれのペースに合わせて走る。

最年長は63歳の立花さん、箱根駅伝の経験者でもある。

手島さんは夫婦

会員、「初めは2⁺。でもう

アゴを出していたんです

が、今では1時間半ぐら

い走れるようになりました。

「このほか、会員にはフルマラ

ソンに参加した人も多い。

会では、今月18日の「成田一我

孫子間駅伝大会」に、昨年に引き

続き出場する。昨年は高校生、大

学生のチームに混じり最年長チー

ムとして参加、敢闘賞を授賞した。



▲会旗の下、全員集合。

「今年の目標ですか？ 参加

することに喜びを見出していま

すから順位なんて関係ないんで

すよ。」(副会長の今井さん)あ

くまでもマイペースのクラブで

ある。

▼連絡先 中川(82)8251

「以前から一人でよく走っていたんですが、行き交う人が多くなるにつれて、なんの挨拶もないのがさびしくなりましたね。それで同好の士が集まってできたのがこのクラブなんです。」会長の中川さんが、結成の動